感謝の合唱

富山赤十字病院　入院生活うるおい生活事業

日頃実習でお世話になっている患者さんに、学生一同感謝の気持ちを込めて合唱しました。

今年度はＮＨＫ朝の連続テレビドラマ小説より「春よ来い」「ありがとう」「優しいあの子」「365 日の紙飛行機」の４曲と「あこがれの赤十字」を２・３年生 49 名で手話を交えて合唱しました。

この様子は富山赤十字病院ホームページに掲載さしています。ぜひ、ご覧ください!!

特別講義

令和 ２ 年 ２ 月 27 日（木）、特定非営利活動法人　このゆびとーまれ副理事長西村和美さんと、富山赤十字病院　駒見恵子師長をお迎えし、特別講義をしていただきました。

西村講師からは、「看護のこころ・私のこころ」と題して、地域共生型デイサービスの活動や人々の生活を支えるということ、世代を超えた人間関係の豊かさを分かりやすくお話いただきました。

駒見講師からは、「災害救護活動を通して赤十字看護師として思うこと」と題して、非日常である災害現場で活動する中で赤十字の信頼性や地域で暮らす人々のニードや生活を考えた看護の基本についてお話をしていただきました。

学生たちは、それぞれのお話から相手にとっての何がよいのか、自分たちに今何ができるのかを常に考える必要性を感じ、３年生は看護師になる自分のイメージを膨らませていました。